

■性能仕様

検出可能速度範囲	30km/h～130km/h
検出可能両数	24両(96軸)
検出可能最小寸法	10mm×10mm (設置条件により変わることがあります。)
検出単位	車輪単位
検出基準	走行時の振動特性を解析し独自のアルゴリズムに従ってフラットの有害度を判定

■装置仕様(車輪フラット検出装置本体)

振動加速度センサ	振動加速度計 左右レールに各2個 計4個 使用温度範囲 -50℃～160℃
車輪検知センサ	近接センサ 進入検知、車輪検知用 各2個 計4個 使用温度範囲 -25℃～70℃
A/D変換器	12Bit高速A/Dコンバータ(計4チャンネル)
記録装置	ハードディスクまたはシリコンディスク
通信機能	コンピュータへデータ伝送(TCP/IP)
使用温度範囲	0℃～50℃(ただし、結露なきこと)
寸法	544(W)×530(D)×850(H)mm
重量	約80kg

■装置仕様(車両番号読取装置)

IDタグ	
取り付け方法	編成単位毎に車両に1枚取り付ける
寿命	約10年(本システムで通常に使用した場合)
使用温度範囲	-20℃～70℃
寸法	90(W)×20(D)×60(H)mm
重量	約100g
アンテナ	
送信周波数	2450MHz±100kHz
供給電力	10mW
使用温度範囲	-20℃～70℃
寸法	140(W)×40(D)×140(H)mm
重量	約1.2kg
制御装置	
通信	RS-232Cもしくはイーサネットにて本体装置と通信可能
使用温度範囲	0℃～55℃(ただし、結露なきこと)
寸法	297(W)×130(D)×110(H)mm
重量	約3kg

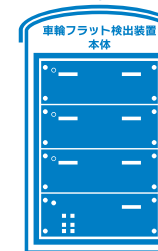
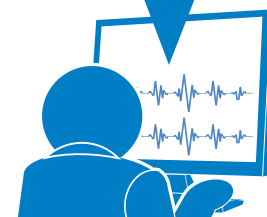
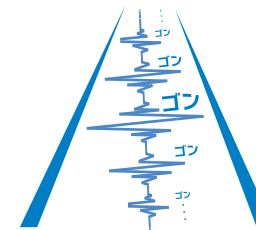
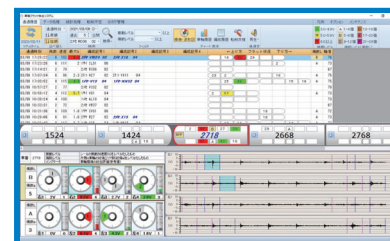
■事務処理ソフトの主な仕様

対応OS	Windows 10(64bit)*
主な機能	<ul style="list-style-type: none"> 1日分、数日分の車両番号別フラット検出結果の算出・出力 リアルタイムでのフラット検出データの表示 1列車毎のフラット振動波形の表示・出力および列車通過音の再生 フラット検出装置のリモートメンテナンス

*Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

車輪フラット検出装置

車輪踏面状態の適切な管理を支援します。



損傷状態を的確・スピーディーに把握

転削計画のための豊富な情報

踏面損傷の見える化を実現

KRE 近鉄車両エンジニアリング株式会社
企画開発事業部 企画開発部 技術営業課

〒630-8025
奈良市尼辻北町10番1号
近鉄総合研究所内
TEL 0742-33-5563
FAX 050-5005-1760
URL <https://www.kre-net.co.jp/> お問い合わせはこちら。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

0040-20281108

車輪フラット検出装置

お問い合わせはこちら。



お気軽にお問い合わせください。

KRE 近鉄車両エンジニアリング株式会社

